

# 令和3年度地域運動部活動推進事業成果報告書

## 1 南砺市の概要

### (1) 位置・地勢

南砺市は、平成16年11月1日、8つの町村が合併して誕生した市である。

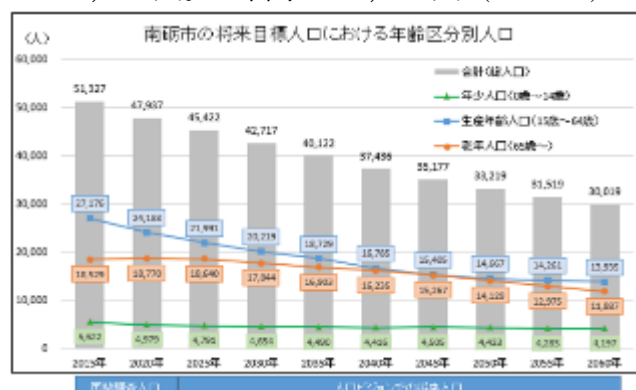
富山県の南西部に位置し、面積は668.64km<sup>2</sup>（東西約26km、南北約39km）で、そのうち約8割が森林であるほか、庄川や小矢部川の急流河川が北流するなど、豊かな自然に恵まれている。



### (2) 人口

令和2年（2020年）国勢調査によると、人口は47,937人。5年間で▲3,390人（▲6.6%）となっており、人口の減少傾向が続いている。また、年齢三区分別人口では、年少人口（0～14歳）、生産年齢人口（15～64歳）が減少し、高齢者人口（65歳以上）が増加しており、少子高齢化が進行している。

市内には、7つの中学校と1つの義務教育学校が点在しており、生徒数は、令和3年5月1日現在で、1,184人である。



## 2 「南砺市立中学校部活動のあり方検討委員会」の設置

### (1) 設置の目的

少子化による生徒数の減少により、部活動の運営に課題が生じていることから、よりよい部活動運営体制の構築等、短期・中期的な南砺市立中学校部活動の在り方について検討するため、事務局を市教育委員会に置き、学識経験者、学校関係者、スポーツ関係団体、保護者をはじめとする関係者を委員とした検討委員会を設置し、諸課題に対する解決策を見出すべく、協議を重ねた。

### (2) 「南砺市立中学校部活動のあり方検討委員会」委員

No.	区分	選出団体等
1	学識経験者	大学教授
2		元 県中体連副会長
3	教育関係者	小学校長会
4		中学校長会
5	体育・スポーツ団体の関係者	南砺市体育協会
6		南砺市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会
7		南砺市スポーツ少年団本部

8	体育・スポーツ団体の関係者	南砺市スポーツ推進委員協議会
(9)	(文化団体の関係者)	(富山県学校吹奏楽連盟 砺波地区)
10	児童生徒の保護者	南砺市PTA連絡協議会
11		南砺市PTA連絡協議会
12	公募委員	一般公募
13		一般公募
14		一般公募

(3) 「南砺市立中学校部活動のあり方検討委員会」経過

回	日時	協議内容
第1回	令和2年12月18日(金) 19:00~21:00	○委員会組織決定 ○教育委員会原案の説明 ○グループ討議
第2回	令和3年2月5日(金) 19:00~21:00	○生徒数減少による部活動削減の方法について ○グループ討議 ・部活動削減シミュレーション ○全体討議 ・人気のある部活動だけが残り、一部種目が消滅してしまうことを確認
第3回	令和3年3月19日(金) 19:00~20:30	○全体討議 ・拠点化による部活動の設置について <b>拠点校化の方向で進めることを 全会一致で決定</b>
全体説明会	①令和3年4月28日(水) 19:00~20:30 ②令和3年5月9日(日) 14:00~15:30	○指導者、保護者、市民向け説明会 【内容】 ・部活動改革の必要性 ・「拠点校化」の内容 ・今後の進め方
第4回	令和3年10月25日(月) 19:00~20:45	○全体討議 ・地域移行、拠点校化に向けた方法・手順等の検討について
第5回	令和3年12月10日(金) 19:00~20:35	○全体討議 ・地域移行、拠点校化に向けた方法・手順等の検討について
第6回	令和4年2月7日(月) 19:00~20:30	○全体討議 ・提言書(案)の検討について
第7回 (予定)	令和4年3月18日(金) 19:00~21:00	○全体討議 ・提言書(案)の検討について

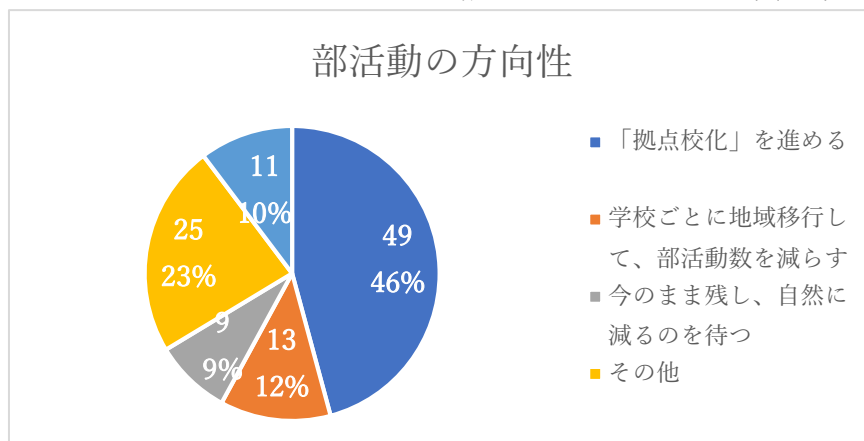
(4) 中学校部活動の拠点校化・地域移行に関する市民への周知

	会合名等	日時	会場	参加者数
1	南砺市中学校 部活動のあり方 全体説明会	4月28日(水) 19:00～	井波総合 文化センター	79名
2		5月9日(日) 14:00～		57名
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>				
3	動画配信 「南砺のよさが生きる 中学校部活動を目指して」	5月25日(火)～	YouTube	1,923回 再生
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p><b>「南砺 令和の教育改革」</b></p> <p>南砺のよさが生きる 中学校部活動を目指して</p> <p><small>南砺市教育委員会</small></p> </div> <div style="text-align: right;">  <p>動画サイトURL <a href="https://bit.ly/3ffO0Za">https://bit.ly/3ffO0Za</a></p> </div> </div>				
4	「南砺・令和の教育 改革」地域説明会	6月16日(水) 19:00～	福光東部小学校 体育館	38名
5		6月17日(木) 19:00～	南砺つばき学舎 第2体育館	41名
6		6月22日(火) 19:00～	福光中部小学校 体育館	41名
7		6月25日(金) 19:00～	井波小学校 体育館	32名
8		6月28日(月) 19:00～	城端小学校 体育館	24名
9		7月1日(木) 19:00～	福野小学校 第2体育館	63名
10		7月6日(火) 19:00～	上平小学校 体育館	20名
11		7月7日(水) 19:00～	利賀複合教育施設ア ーパス体育館	20名

12	動画配信 「南砺・令和の教育改革 地域説明会」	7月25日(日)～	YouTube	263回 再生
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;">  <div style="text-align: center;"> <p>動画サイトURL</p> <p><a href="https://www.youtube.com/watch?v=H7Un3N-EB5s">https://www.youtube.com/watch?v=H7Un3N-EB5s</a></p> </div>  </div>				
13	中学校部活動に関する生徒代表との意見交換会	8月6日(金) 9:30～11:00	南砺市役所 別館3階 大ホール	16名 (各校生徒代表2名)
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  </div> <div style="width: 45%;">  </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div>				
14	中学校部活動に関する指導者団体等との協議	9月24日(金) 19:00～20:30	南砺市役所 別館3階 大ホール	34名
15		9月28日(火) 19:00～20:30		31名
16		9月30日(木) 19:00～20:30		33名

(5) 中学校部活動の拠点校化・地域移行に関する市民の意識

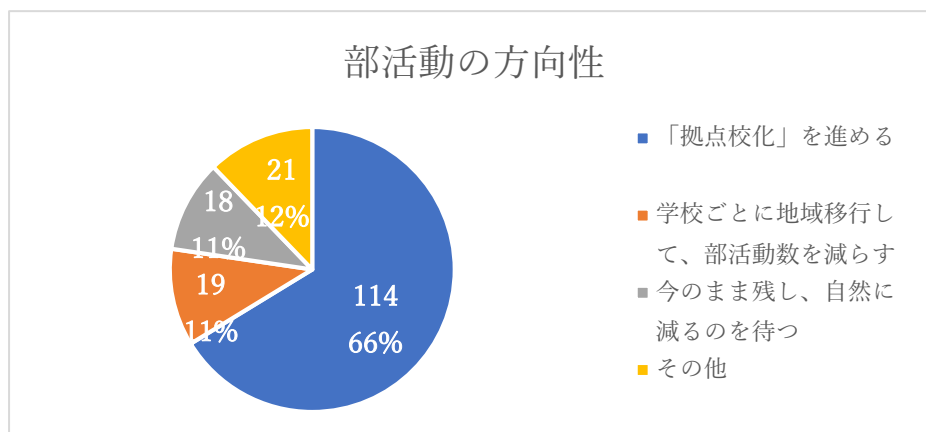
① 南砺市 中学校部活動のあり方全体説明会アンケート 回答率 78.7% (107/136 名)



【自由記述から一部抜粋】

- ・地域指導者の確保に、これまで関連していた若者を引き込む。
- ・「部活」とは違う選択肢がこれからの南砺市には必要だと思います。今こそ「小中学生も気軽に参加できる部活以外の課外活動の場」について議論すべき時期にあると考えます。スポーツクラブやカルチャースクールのような世代を超えて交流する場について議論すること。そして「地域の社会的活動」として広く捉えることで、部活動という狭義に縛られないあり方がこれからの南砺市に必要なようになってくるものと考えます。

② 動画配信「南砺のよさが生きる中学校部活動を目指して」Web アンケート回答数 172 名



④ 中学校部活動に関する生徒代表との意見交換会

【自由記述から一部抜粋】

- ・がんばりたい人は、一つの部に集中して、楽しみたい人はいろいろなスポーツを体験できるというメリットがある。
- ・地域の方や保護者の協力が必要。また、お金や人間関係、時間などたくさん問題がある。

⑤ 教職員の意識 アンケート調査より 回答数 62名

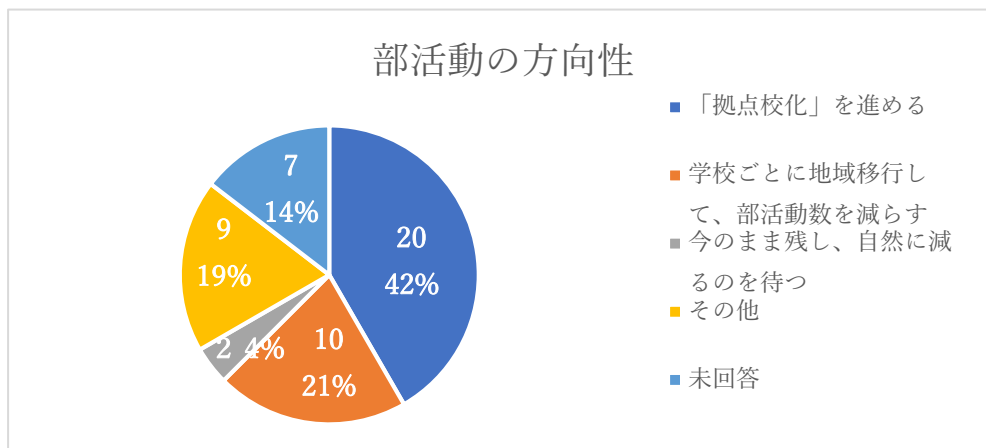
【部活動の地域移行】

大いに賛成	37.1%
基本的に賛成	56.5%
課題があり反対	6.4%
反対	0.0%

【休日の指導】

指導したい	14.5%
指導したくない	51.6%
どちらともいえない	33.9%

⑥ 中学校部活動に関する指導者団体等との協議 回答率 42.9% (42/98名)



※ 種目によって方法が異なるとの考えや複合的な方法との考えから、複数選択者あり

【自由記述から一部抜粋】

- ・種目によってはどちらかになるが、将来的には、地域クラブ化するべき
- ・種目によっては地域移行型が現状からの変更点も少なくすんなり移行できる。
- ・生徒の学校生活第一という考えのもとに推進されればいい。
- ・市内の企業への働きかけを行い、部活動の時間への派遣を社会貢献として位置付けていく。

### 3 地域部活動推進事業に係る南砺市の取組及び成果と課題

#### (1) 「合理的で効率的な部活動の推進」

##### ① 実施学校と種目



放課後部活動での送迎



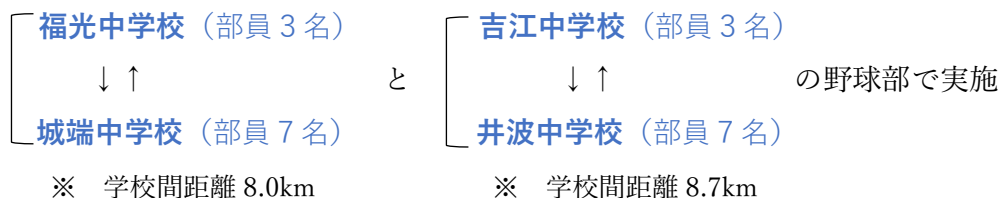
2校合同での活動



合同チームによる公式戦出場

福光中・吉江中

##### 8月（新人チーム）より



##### ② 成果

- ・ 少人数のため普段はなかなかできない連携プレー等の練習が可能となった。
- ・ 部員数が不足し、単独では大会へ出場できないが、合同チームを編成することで、生徒の活動の成果を発表する場を提供できた。
- ・ 実施した4校の顧問は、合同部活動について好意的に評価している。

##### ③ 課題

- ・ 夏季休業中は活動時間を確保できるが、授業時となると、学校間距離が遠いケースでは移動に時間がかかり、**活動時間**が削られてしまう。
- ・ 各学校の日課運行や行事予定の状況により、合同部活動の実施可能日が限られるため、**日程調整**が難しく、**継続的な実施**が行いにくい。
- ・ 中体連の大会への合同チームでの出場は規定があるため、合同部活動の対象が固定されない。そのため、**校区を越えた広域での地域移行**が行われにくく、少子化に伴う部活動の**小規模化**が進む。
- ・ 小学生から一般までの活動者が一堂に会して活動をすることで、生涯にわたって当該スポーツに親しんだり、指導者となって指導したりして関わる持続可能な活動体制を確立する。

**(仮称) 令和 4 年度南砺市地域部活動推進モデル事業  
中学校合同部活動**

**【目的】**

少子化の影響により、単一校では充実した活動が行いにくい現状の課題を解決するため、合同部活動を実施し、普段の活動では行えない活動の展開を可能にすることで、生徒にとって充実した部活動環境の整備を図る。

**【内容】**

南砺市内中学校の同一種目の部活動が、月 1～2 回程度、休日に合同で活動を行うために必要な移動手段に係る経費及び施設使用料を支出する。